

上新川郡大山町栗巣野は、常願寺川左岸の段丘上にあり、眺望の素晴らしい善徳平、百間滑や龍神の滝などの景勝地がございます。また立山の開山で知られる慈興上人の師薬勢上人ゆかりの地でもあり、古くは「袖合す」と称され、立山信仰や越中塩の道にまつわる史跡が今も残っております。立山に最も近い開拓地でもあり、寒冷な気候のなかで、かつては酪農等も営まれておりました。

昭和 35 年栗巣野スキー場がオープンして以来、栗巣野は、野外活動、雪上活動の舞台として広く知られるようになりました。良好な自然環境や景観に惹かれて、多くの方々が訪れるようになり、周辺では飲食店、宿泊施設、公園施設や体育施設も整備され、冬季国体の会場にもなりました。

近年、降雪不足や景気低迷により来訪者が暫減し、スキー場の業績もはかばかしくないように伝えられておりますが、安価で手近な施設として、むしろ県民のニーズに応えられるものであり、地域の荒廃ひいては環境面への影響も懸念されることから、休業や廃業は何としても避けたいところであります。

こうしたなか、栗巣野スキー場の発展に自らの想いを重ねあわせておられた方々から、自ら運営に携わってスポーツ振興や街づくりに取り組みたいとの声があがるようになり、関係有志におきまして慎重に議論を重ねて参りましたところ、ボランティアや資金の確保等に広くご支援を募らねばならないことから、ご厚意をしっかりと受け止められる枠組作り すなわち特定非営利活動法人の設立が不可欠 との結論に至りました。

栗巣野スキー場の運営を担い 優れた景勝地や文化史跡が残る周辺地域の環境保全と街づくり、並びにスポーツの普及振興を図らんとする設立趣旨にご理解を賜り、ご参加ご支援くださいますよう 呼び掛けるものであります。

平成 14 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人あわすの

設立発起人塚 田 貴 盛

平 井 建 夫

山 元 一 夫

宮 本 梅 則

池 田 恭 悦

佐 藤 武 彦

平 野 武